

A(90%以上) B(80~89%) C(50~79%) D(50%未満)

	評価項目(保護者への質問項目)	R6肯定的回答・評価		R5肯定的回答・評価		成果(○)と課題(▲)	具体的な改善策	学校運営協議会		
		児童	保護者	児童	保護者					
【1】人権・特別支援教育に関すること	① 学校やクラスが楽しい。 (お子さんは、楽しく学校に通っている。)	94%	A	93%	A	91%	A	93%	A	<p>○①楽しく、喜んで学校に通う児童が昨年度より増えている。</p> <p>○②挨拶や返事に関して、肯定的な回答が保護者・児童ともに増えている。(C評価→B評価)</p> <p>○③学年部ごとに人権教育担当者を決め、系統立てて指導を行う。</p> <p>○④困ったとき相談できる人がいると答えた児童が昨年度より若干増えてきた。</p> <p>○⑤正しい読み書き計算については、児童保護者とも定着の実感がある。</p> <p>○⑥家庭学習への取り組みに課題がある。</p> <p>○⑦話を聞いているということがどういうことなのかを職員で共通理解をし、学年の発達段階に応じた指導を行う。</p> <p>○⑧思いや考えを伝えていていると感じている児童の割合が少ない。(71%)</p> <p>○⑨保護者へ学校での取組や実践が十分に伝わっていない。</p> <p>○⑩「ふるさと法吉」という言葉が定着していない。</p> <p>○⑪早寝早起き朝ごはんの習慣化が昨年度より進んだ。</p> <p>○⑫⑬▲メディア、好き嫌いに関しては課題が継続している。</p> <p>○⑭▲児童と保護者の意識の差がある。</p> <p>○⑮児童・保護者ともに概ね良い。</p>
	② 気持ちのよいあいさつや返事をしている。 (お子さんは、家庭や地域等で気持ちのよいあいさつや返事ができる。)	81%	B	82%	B	78%	C	75%	C	
	③ だれとでも仲良くし、ことばづかいに気をつけている。 (お子さんは、友達や周りの人に対して思いやりのある言動をとっている。)	87%	B	95%	A	89%	B	94%	A	
	④ 困ったことがあるとき、学校に相談できる人がいる。 (お子さんは、困ったことがあるとき、学校に相談できる人がいて、安心して学校生活を送っている。)	82%	B	89%	B	80%	B	83%	B	
【2】学力向上に関すること	⑤ 正しく読んだり書いたり計算したりできるようになった。 (お子さんは、正しく読んだり書いたり計算したりするなど基礎的な学力が身に付いている。)	93%	A	89%	B	94%	A	88%	B	<p>○調べ学習がパソコンの導入により、便利に情報が得られるのは良いことだが、書物から学ぶことをどのように進めるか、図書館教育の充実を希望する。子どもたちの読書離れに対応して、全校一斉の読書タイムは効果的に思う。</p> <p>○学習時や知りたい時に調べる際、調べるための使う道具が本だけでなくインターネット等に変ってきている。知りたいことを求める場が「図書館」だけではなくなくなっていることから、この評価が低いと考えられる。そのことを考えると児童の肯定的評価の74%は十分ではないか。</p> <p>○インターネットを使うと知りたいことが一度に出てくるが、結果一つだけで判断するのではなく、いくつかの結果をもとに結論付けてほしい。</p> <p>○タブレットドリルの活用については意欲をもって取り組むことはいいが、解答までのプロセスを四苦八苦しながら解いている様子が見られない。さっと解答して答え合わせをして終わりという子どもたちの様子から、危惧感を持った。</p> <p>○⑩が保護者と児童が大きく違う所だが、子どもたちは法吉が好きだけど活動にはなかなか参加してくれないという事なのか？</p> <p>○「ふるさと法吉」の学習は、児童にとって楽しい充実した学習になっているようだ。保護者へのタイトル変更は、しなくてもよいと思う。保護者が児童の学習から知るべきではないか。</p> <p>○ふるさと教育については具体的な取組内容が十分保護者に伝わるようにし、その大切さを理解いただくようにしたい。</p> <p>○メディアコントロールウィークの期間だけでもメディアを制限して取り組むのは良いと思う。</p>
	⑥ 自分から進んで家庭学習に取り組んでいる。 (お子さんは、時間や場所を決めて家庭学習に取り組んでいますか。)	79%	C	82%	B	87%	B	69%	C	
	⑦ 人の話を最後まで聞いている。 (お子さんは、人の話を最後まで聞き、理解している。)	91%	A	84%	B	89%	B	85%	B	
	⑧ 自分の思いや考えを伝えている。 (お子さんは、自分の思いや考えを伝えている。)	71%	C	87%	B	79%	C	89%	B	
	⑨ 図書館で好きな本を探して読書したり調べたりしている。 (お子さんは、本を借りたり、読む本を探したりして読書に取り組んでいる。)	74%	C	59%	C	74%	C	62%	C	
【3】ふるさと教育に関すること	⑩ ふるさと法吉(松江・島根)のことが好き。 (お子さんは、ふるさと法吉(松江・島根)に関する教育活動に喜んで参加している。)	96%	A	75%	C	95%	A	78%	C	<p>○⑩が保護者と児童が大きく違う所だが、子どもたちは法吉が好きだけど活動にはなかなか参加してくれないという事なのか？</p> <p>○「ふるさと法吉」の学習は、児童にとって楽しい充実した学習になっているようだ。保護者へのタイトル変更は、しなくてもよいと思う。保護者が児童の学習から知るべきではないか。</p> <p>○ふるさと教育については具体的な取組内容が十分保護者に伝わるようにし、その大切さを理解いただくようにしたい。</p> <p>○メディアコントロールウィークの期間だけでもメディアを制限して取り組むのは良いと思う。</p>
	⑪ 早寝・早起き・朝ごはんなどを心がけ、規則正しい生活をしている。 (お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんなどを心がけ、規則正しい生活をしている。)	83%	B	87%	B	81%	B	83%	B	
	⑫ ルールを決めてメディア(テレビ、ゲーム機、スマホなど)を使っている。 (お子さんは、ルールを決めてメディア(テレビ、ゲーム機、スマホ等)を使っている。)	74%	C	64%	C	76%	C	65%	C	
	⑬ 好き嫌いしないで食事をしている。 (お子さんは、好き嫌いしないで食事をしている。)	76%	C	72%	C	77%	C	68%	C	
	⑭ 元気な体作りのために、姿勢をよくしたり運動したりしている。 (お子さんは、元気な体作りのために、姿勢をよくしたり運動したりしている。)	85%	B	78%	C	84%	B	78%	C	
【4】健康教育・安全教育に関すること	⑮ 学校のことを家で話している。 (お子さんは、学校のことをよく話している。)	84%	B	86%	B	88%	B	83%	B	<p>○⑩が保護者と児童が大きく違う所だが、子どもたちは法吉が好きだけど活動にはなかなか参加してくれないという事なのか？</p> <p>○「ふるさと法吉」の学習は、児童にとって楽しい充実した学習になっているようだ。保護者へのタイトル変更は、しなくてもよいと思う。保護者が児童の学習から知るべきではないか。</p> <p>○ふるさと教育については具体的な取組内容が十分保護者に伝わるようにし、その大切さを理解いただくようにしたい。</p> <p>○メディアコントロールウィークの期間だけでもメディアを制限して取り組むのは良いと思う。</p>
	⑯ 学校のことを家で話している。 (お子さんは、学校のことをよく話している。)	84%	B	86%	B	88%	B	83%	B	

以下は本年度の教職員自己評価をもとに、校内で分析・検討した内容です。

【学校運営・総務に関すること】

○地域コーディネーターとの連携について、年度や担任によって活動内容に大きな違いがないよう、他学年との系統性を見直し、計画的に活用する。また、年度初めに年間計画をもとに、前もってコーディネーターへ伝えておくようにする。

○保教の会の活動である環境整備作業について、前年度の反省をもとに作業日程を変更したことは良かった。

○学校のトイレについては、年に一回、業者に依頼して掃除をしてもらっている。児童の掃除も上手になり以前よりも異臭が減っている。市として順次改修工事を行っているが、改修工事の早期着手を市担当課へ引き続き要望していく。

【教務に関すること】

○生活時程について昨年度検討したが、朝学習の時間を確保するため、再度検討を行い、試行期間を経て来年度の生活時程を決定する。

○学力の定着に向け、高学年の教科担当制や少人数指導を取り入れている。今後、実態を踏まえて来年度の重点的指導学年を決定する。

○学習への取組については、「できないから仕方がない、言われているからやっている」などと思っている子が少なくない。授業をベースに規律を整え、人権教育や生徒指導の視点でも授業を進める。

【研究に関すること】

○昨年度から算数の研究を進め、特に評価や適用題について取り組んでいる。その成果が全国学力状況調査及び県学力テストでも表れていることから、今後も継続して研究を進めていきたい。

○教科書の内容は理解できるが、発展的な問題になると解けない傾向が見られた。発展的な問題に取り組む機会を意図的に設定し取り組んでいくとよい。

【指導・支援に関すること】

○不注意による怪我や中庭での怪我が多くみられた。遊び方や学校での安全な過ごし方の指導を徹底するとともに、中庭等の環境面も安全に遊べるよう整えていきたい。

○支援を要する児童の多様化に伴い、さらに学習等の環境を整えていきたい。